

情報セキュリティ監査の実践

～リスク図の活用でわかりやすくリスク評価～

日時 平成31年3月8日(金) 10:00～17:00
計6時間(1日間)

会場 NHK 名古屋放送センタービル内教室

講師 東洋大学総合情報学部教授
公認情報システム監査人 / 公認内部監査人
(元) 東京ガス(株) 監査部情報システム監査グループマネージャー

対象 内部監査担当者、監査役
経営管理・経理財務部門・
システム部門の方々

島田 裕次 氏

本セミナーの ポイント

リスク図を活用し、自社でどのような情報セキュリティ監査を実施すればよいのか実践的に学んでいきます。また、クラウドコンピューティング、ビッグデータ、SNSなどの環境下における情報セキュリティ監査の進め方についても解説します。

講義項目

■ 講師編著「内部監査の実践ガイド」(日科技連出版社)を進呈致します。

はじめに

情報セキュリティ監査の必要性和求められる役割

I. 情報セキュリティ監査の難しさ

- ・ 新たな情報通信技術の導入と新しいリスクの出現
- ・ 監査対象の広範囲化、複雑化

II. リスク図によるアプローチ

- ・ チェックリスト方式の限界
- ・ リスク図を活用した監査の利点

III. 情報セキュリティに関わるリスク

- ・ 情報セキュリティの定義
- ・ 事例で見る情報セキュリティリスク
- ・ リスク評価の方法

IV. 情報セキュリティ対策 (コントロール)

- ・ 予防対策、発見対策、回復(復旧)対策
- ・ 物理的対策、技術的対策、管理的対策

V. 情報セキュリティ監査の進め方

- ・ リスク評価の適切性
- ・ 情報セキュリティ対策の適切性
- ・ リスク図を用いた監査手続書の作成

VI. テーマ別の情報セキュリティ監査

- ・ アクセス管理
(ID・パスワード管理、ログ管理)の適切性
- ・ サイバー攻撃対策の適切性
- ・ 機器・媒体管理
- ・ 外部委託管理の適切性
- ・ BCP/BCMの適切性

VII. 質疑応答

- プログラムは最新の情報を反映させる都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

《講師派遣による「社内研修」も承っております。お気軽にお問い合わせ下さい。》

本コースのねらい

情報通信技術の進歩は業務の生産性や利便性を向上させる一方で、企業や団体における情報セキュリティの確保が必要不可欠になっています。従来型のウィルス対策や不正アクセス対策だけではなく、標的型メールや複合機（プリンター、コピー、ファックス）のセキュリティ対策も必要になっています。さらに、子会社などを含めた企業グループ全体の情報セキュリティの確保が常に求められるようになり、その実効性を点検・評価するための情報セキュリティ監査の重要性が増しています。

本セミナーでは、リスク図を活用し、自社でどのような情報セキュリティ監査を実施すればよいのか実践的に学んでいきます。また、クラウドコンピューティング、ビッグデータ、SNSなどの環境下における情報セキュリティ監査の進め方についても解説します。

講師略歴

東洋大学総合情報学部教授

公認情報システム監査人 / 公認内部監査人

(元) 東京ガス㈱ 監査部情報システム監査グループマネージャー

島田 裕次 氏

1979年 早稲田大学政治経済学部卒業、同年東京ガス㈱入社、IT部門、監査部、経理部などで勤務し、2009年より現職。

1999年より日本大学商学部非常勤講師、

東洋大学総合情報学部教授、

日本大学商学部非常勤講師（科目：コンピュータ会計論）、

博士（工学）、情報処理技術者試験委員、システム監査技術者（経済産業省）、

公認情報システム監査人（CISA）、公認内部監査人（CIA）、公認情報セキュリティマネージャー（CISM）。

著書 「リスク図による情報セキュリティ監査の実践」（同文館出版）、

「よくわかるシステム監査の実務解説（改訂版）」（同文館出版）、

「COBIT実践ガイドブック」（日経BP社）、

「情報セキュリティ・個人情報保護のための内部監査の実務」（編著 日科技連出版社）、

「情報セキュリティの基本」（日本実業出版社）、

「情報セキュリティ監査制度の解説と実務対応」（共著 日科技連出版社）他多数。

日時：平成31年3月8日（金）10:00～17:00
計6時間（1日間）

会場：NHK名古屋放送センタービル内教室

名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル ※右図参照

参加料：（1名につき）

| | 参加料 | 消費税等 | 合計 |
|------|---------|--------|---------|
| 本会会員 | 30,000円 | 2,400円 | 32,400円 |
| 一般 | 35,000円 | 2,800円 | 37,800円 |

★複数名申込割引について

同一企業（団体）から同じ講座（コース）に2名様以上でご参加の場合は、1名様につき、2,160円割引いたします。
下記申込欄にご記入ください。

※参加料には、テキスト・資料代が含まれています

申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申込み下さい。
折り返し、参加券と振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送り致します。

- 参加料（負担金）は、銀行振込にて開催3営業日前までに納めください。（経理処理の都合で遅れる場合は、事前にご連絡下さい。）
- 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
- 参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただけますようお願い致します。
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

キャンセルについて

開催日の3営業日前からは受講料の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、予めご了承ください。

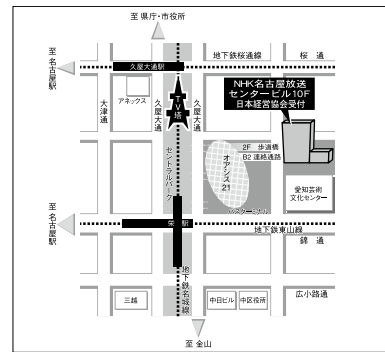
お問合せ先
お申込み

一般社団法人 日本経営協会 中部本部 企画研修グループ（担当 / 大脇・里見）
〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル10F

TEL (052) 957-4172 (ダイヤルイン)
FAX (052) 952-7418

日本経営協会・中部ホームページ <http://noma-chubu.jp/>

※お電話の問い合わせ（駐車場含む）は、平日の9:15～17:15にお願いします。



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
地下鉄桜通線(6分)久屋大通駅より徒歩8分

【中部国際空港より】
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

日本経営協会・中部本部 行 FAX (052)952-7418

こちらの面をそのまま FAX して下さい。

60012142

「情報セキュリティ監査の実践」参加申込書

H31/3.8

年 月 日

| | | | |
|---|---------------|---|---------------|
| ★複数名申込割引に該当する場合はチェックして下さい <input type="checkbox"/> | | <input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 <input type="checkbox"/> 一般（該当するものにシ印をつけて下さい） | |
| (フリガナ) 団体名 | TEL () - () | | ご派遣責任者 所属・役職名 |
| (フリガナ) 所在地 | 〒 | | ご氏名 (印) |
| No. | 参加者(フリガナ) | 所属・役職名 | 担当経験年数 |
| | | | 年 月 |
| | | | 年 月 |
| <ご記入(シ印)のお願い> この講座の開催情報を得た時期は、講座開催日の <input type="checkbox"/> 半年以上前 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年前 <input type="checkbox"/> 2ヶ月前 <input type="checkbox"/> 1ヶ月前 <input type="checkbox"/> 2週間前 <input type="checkbox"/> 1週間前～直前 | | | |
| <通信欄> | | | |

<注>太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナ・ご派遣責任者名は必ずご記入下さい。No欄は記入不要です。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー運営 ③ セミナーなど本会事業のご案内

お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。

なお、③がご不要な場合は右記□にチェックしてください。

不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。

©